

三木市記者発表資料 (令和3年12月7日発表)			
担当部課名	担当長	担当係	電話番号
教育振興部 学校教育課	課長 田中智美 (内線 3520)	—	0794-82-2000 (内線 3520)

タイトル
<b>令和3年度全国学力・学習状況調査結果を公表</b> <b>～三木市と全国との平均値の比較及び今後の取組について～</b>
内容
<p>令和3年5月27日に、全国の小学校6年生と中学校3年生を対象に行われた調査について、本市の結果をお知らせいたします。</p> <p><b>1 調査の概要</b></p> <p>(1) 調査の目的 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。</p> <p>(2) 本市の実施校数等</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・小学校6年生：14校（548人）</li><li>・中学校3年生：7校（595人）</li></ul> <p>(3) 調査内容</p> <p>ア 教科に関する調査 (小学校：国語・算数、中学校：国語・数学)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>① 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり、常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等</li><li>② 知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て、実践し、評価・改善する力等に関わる内容 ※調査問題では、上記①と②を一体的に出題</li></ul> <p>イ 学習習慣や学習環境、生活習慣等に関する調査</p> <p><b>2 本市の状況及び今後の取組</b> 別紙「令和3年度全国学力・学習状況調査の結果について」のとおり</p>
セールスポイント
全国学力・学習状況調査の結果を真摯に受け止め、探求型の学習やICTを活用した学習などを取り入れた授業改善を中心に、学力向上をめざして、様々な取組を進めていきます。